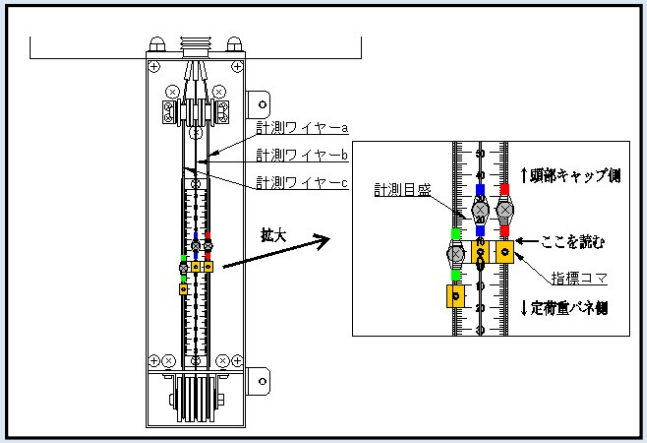
ＥＣＯＭシステムの測定方法

計測ボックスのフタを開け、各計測ワイヤーの指標コマの位置を計測目盛に対して垂直に見て、指標コマの頭部キャップ側の目盛を読みます。（図－①参照）
読み取った測定値は、表－①に示す記入例のように、野帳に記入します。



図－①　目盛の読み方

写真－①　5/20観測

写真－②　6/20観測

写真－③　7/20観測

測定日	c（緑）	b（青）	a（赤）	備考
2010/5/20	0 mm	0 mm	0 mm	初期値設定
2010/6/20	-5 mm	0 mm	+5 mm	
2010/7/20	-10 mm	0 mm	+10 mm	

赤：地盤内不動点
青：アンカー体内
緑：アンカー自由長内

表－①　野帳記入例

アンカーの伸び量と荷重変化が判ります。
観測は目盛を読むだけで、測定器等は必要ありません。
地すべり巡視員や道路パトロール員で観測でき、特殊な技術を必要としません。

（特許公開中：特開2009-293325）

■販売元■
サンスイ・ナビコ　株式会社
本社：〒103-0025　東京都中央区日本橋茅場町2-7-1 2F
TEL：03-5623-3600　FAX：03-5623-5554
北信越営業所：〒950-2042　新潟県新潟市西区坂井1035-1
TEL：025-269-4680　FAX：025-269-4799

■製造元■
株式会社　ユーアンドエム
本社：〒940-0241 新潟県長岡市北荷頃5-21
（北荷頃工業団地内）
TEL：0258-53-6918　FAX：0258-53-2394

※記載内容が製品の改良等により予告なしに変更される場合がありますので、最新の規格・寸法等についてはお問い合わせ下さい。

（2018．11）

シンプルな機構で、斜面とアンカーの維持管理を可能とする計測システム

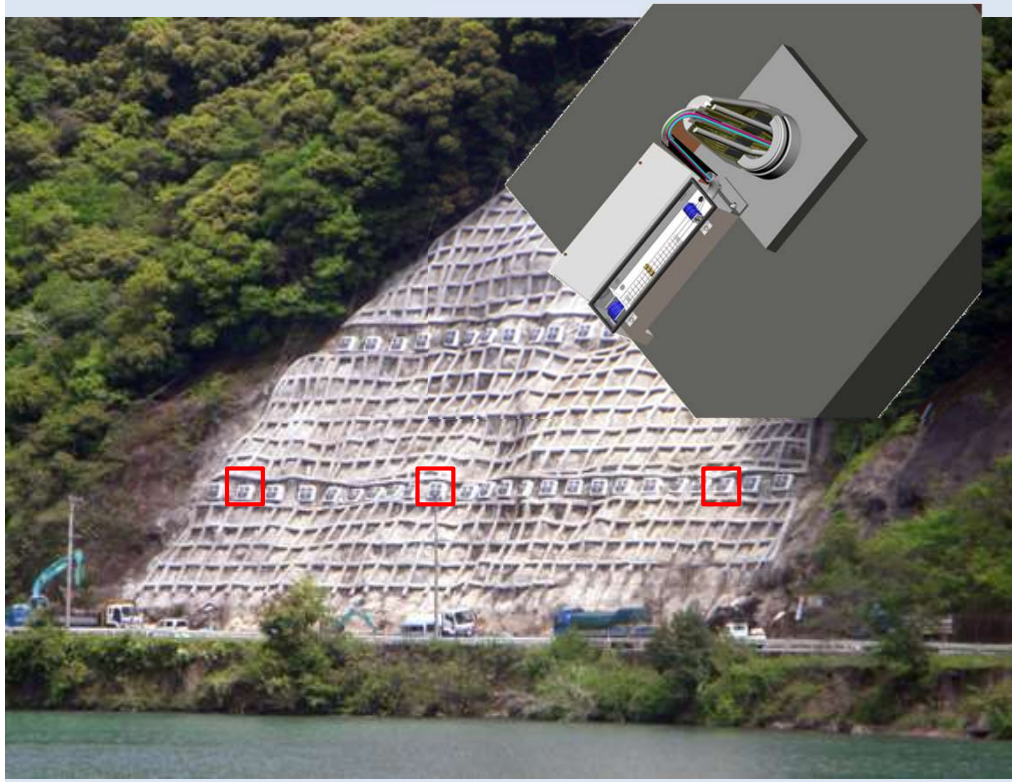
斜面状況・アンカー機能確認システム

ＥＣＯＭ™ PAT. P

（Easily Controlled Maintenance）

Ｐｏｉｎｔ！

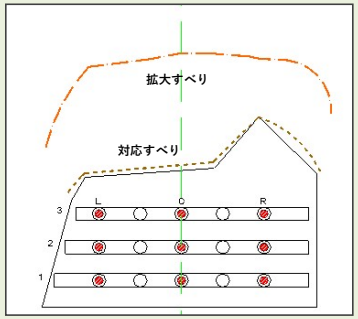
- 観測のために測定器を持っていく必要がなく、特殊な技術も不要です。
- また、測定・維持に電力等も不要です。
- 誰でも目盛りを読むだけで観測できます。

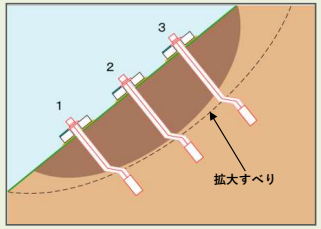


サンスイ・ナビコ 株式会社

斜面状況評価とＥＣＯＭ監視結果による安全管理事例

拡大すべり判定

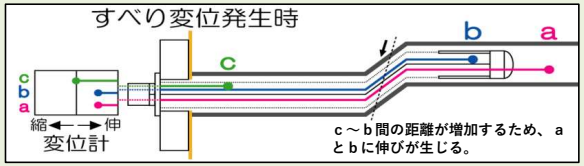




平面図凡例

- アンカー
- ECOM付アンカー
- ECOM変動

C測線1・2・3観測孔



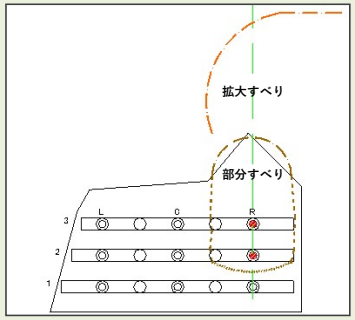
1. ＥＣＯＭを観測したら・・・

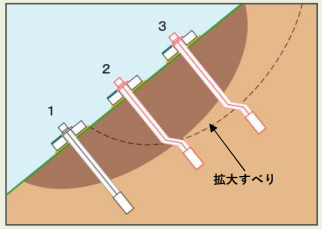
・全個所でワイヤ a， b に伸び

・さらに a， b で５㎜以上の伸び

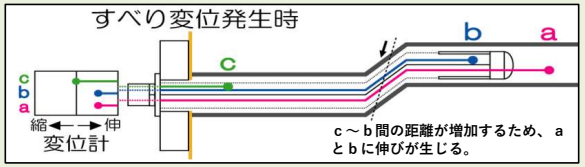
拡大すべりの可能性？

部分・拡大すべり判定

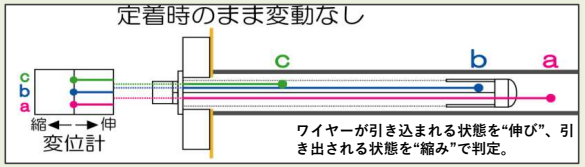




R測線2・3観測孔



R測線1観測孔



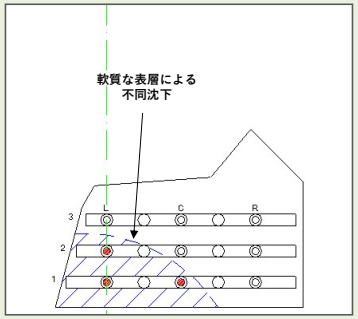
1. ＥＣＯＭを観測したら・・・

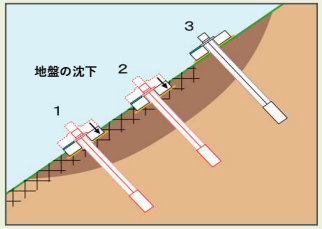
・２Ｒ，３Ｒでワイヤ a， b に伸び

・さらに a， b で５㎜以上の伸び

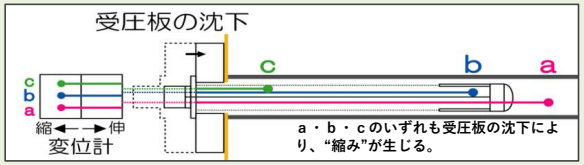
部分･拡大すべりの可能性？

支持地盤沈下判定

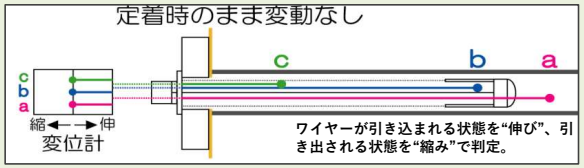




L測線1・2　R側線1観測孔



L測線1観測孔



1. ＥＣＯＭを観測したら・・・

・１Ｌ，２Ｌ，１Ｃでワイヤ a， b， c に縮み

・ a， b， c に５㎜以上の縮み

受圧板の支持地盤の沈下？

2.　・観測頻度を高める　　・現地状況を確認する　　・斜面の安定状況を確認する

斜面に変状あり、伸び･縮みの進行

拡斜面に変状なし、伸び･縮みの進行なし

3-1.　斜面安定検討

・専門家と斜面の確認　・さらに必要であれば斜面の対応検討

3-2.　継続監視

・斜面の継続監視　・さらに変動がなければ、定期監視へ